**2009年度　過去問**

**生殖機能・妊娠分娩系Ⅰ**

**１枚目(海野先生)**

胎盤と臍帯の関係が分かるように、模式図を書きなさい。

【臍帯・羊膜・臍動脈・臍静脈・絨毛・絨毛血管・絨毛間腔・子宮内膜動脈・子宮内膜静脈・脱落膜】

**２枚目(川内先生範囲)**

①下記模式図に記載されているa～gから選びなさい。

エストロゲンの合成過程でLHによって促進されるのは(１)であり、抑制されるのは(２)である。FSHによって促進されるのは(３)であり、筴膜細胞内で行われる過程は(４)である。顆粒膜細胞内で行われる過程は(５)である。

　　　　　　**コレステロール**

**↓a**

**プレグネノロン　　→　　プロゲステロン**

**↓b　　　　　　　　　　　↓ｃ**

**17α(OH)‐プレグネノロン　→　17α(OH)‐プロゲステロン**

**↓ｄ　　　　　　　 ↓e**

**デヒドロエピアンドロステロン　→　アンドロステンジオン　→　テストステロン**

**↓f　　　　　 ↓g**

**エストロン　　→　　　エストラジオール**

②以下の(　　)に適語を入れなさい。

【ⅰ】

受精が行われるのは(１)であり、卵管の長さは(２)cmである。この中を受精卵は約(３)日かけて進み、子宮腔に達した時には(４)となっている。受精から(５)日後に着床を始め、その時の胚は(６)となっている。着床が完了するのは(７)日後である。

【ⅱ】

人工授精の為に、成熟した卵の排卵を抑制する為に(１)と(２)を投与する。またポジティブフィードバックによる(３)を抑制する一方で(４)分裂(５)期の卵を採取する為に36時間前7に(６)を投与する。

**3枚目(角田先生)**

設問　婦人科疾患における下腹部痛の原因を列挙せよ。

解答

婦人下腹部痛には、婦人科疾患以外による下腹部痛の他、

A無月経についで起こった下腹部痛→子宮外妊娠、胞状奇胎

B月経時に起こる下腹部痛→子宮筋腫、子宮内膜症、機能性月経痛

C排卵時に起こる排卵痛

D上記に時期とは異なる時期に急に突発した下腹部痛→卵巣腫瘍の茎捻転

E分娩後、流早産後に起こってきた下腹部痛→子宮付属器炎

F慢性下腹部痛→子宮茎癌Ⅲ・Ⅳ期、子宮体癌Ⅲ・Ⅳ期

が存在する。

**４枚目(酒井先生**)

中腎管と傍中腎管は生殖器形成にどのように関与しているか、略図を用いて記せ。

**５枚目(渡辺先生)**

①子宮内膜癌の病因として考えられている事を述べよ

②それらを支持している根拠を５つ挙げよ。

**６枚目(西先生**)

男性不妊の原因を３つに分類し、特徴と疾患について記せ。